アジア航測株式会社
ASIA AIR SURVEY CO.,LTD.

News Release

2025 年 9 月 29 日
アジア航測株式会社

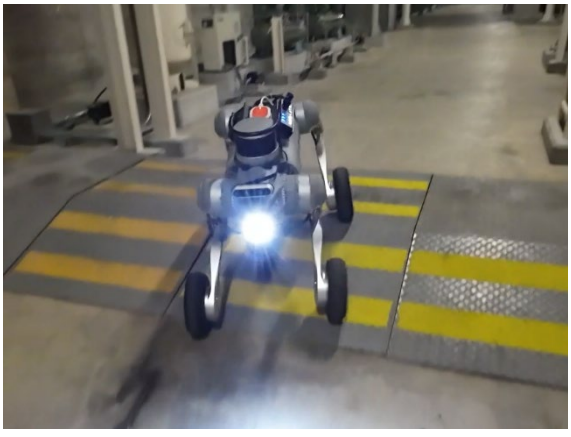
アジア航測、下水処理場内で点検ロボットの実証を実施

- ロボットと空間情報技術でインフラメンテナンスを効率化 -

アジア航測株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：畠山 仁、以下「当社」）は 2025 年 2 月から 9 月の期間、横浜市内の水再生センターをフィールドとしてロボットによる施設・設備点検に向けた開発を進め、自律走行や遠隔操作でデータ取得を行う実証を行いました。

■ インフラメンテナンスの自動化に向け、下水処理場点検ロボットの開発を推進

当社は「センシングロボット SIer」として、インフラメンテナンスの自動化・効率化に役立つロボットソリューションの開発を進めております。2025 年 2 月から 9 月の期間で、横浜市より水再生センター（下水処理場）内で実証を行う自主研究の承認をいただき、施設内の各環境（沈殿池、ポンプ室、管廊、電気室など）に適した複数のロボットを用いて、施設内走行や点検データ取得のための技術を開発してまいりました。開発の結果、ロボットによる自律走行、遠隔操作、データ取得を実証することができました。



■ ロボットソリューションの製品化に向けて取り組みを加速

ロボットおよび各センサー開発と並行して、取得した点検データを自動解析するシステムの開発を開始し、点検自動化を実現するために取り組みを進めます。なお、自動解析システムの開発にあたっては、令和 7 年度神奈川県ロボット実装促進センター「ロボット開発支援事業」の助成を受けて実施します。

当社は三次元データ処理等の空間情報技術を活かしたロボットソリューションを構築し、下水処理場点検ロボットにはじめとした様々な領域で人手不足やインフラ老朽化といった社会課題解決に向けた取り組みを進めていきます。

■関連リンク

・アジア航測ニュースリリース：「アジア航測、ロボット SI サービスに向けた取り組みを開始 コア技術を生かして「センシングロボット SIer」へ」

https://www.ajiko.co.jp/news_detail/1607

・神奈川県ロボット実装促進センター：「令和 7 年度「ロボット開発支援事業」採択プロジェクト」

https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0604/jisso_center/project/development/

■アジア航測株式会社について

1954 年設立。自社航空機を保有・運航し、最先端の計測技術や AI 等を活用した解析技術を生かして、国土保全や社会インフラのマネジメント、行政支援サー ビス等、空間情報コンサルタントとして幅広く事業を展開しています。地震や豪雨被害等の大規模災害が発生した際にはその強みを生かし、迅速に空中写真撮影及び現地調査を行い、被害状況について 独自技術を用いた情報公開や関係機関への情報提供を行っています。

https://www.ajiko.co.jp/

以　上

【お問い合わせ先】

アジア航測株式会社

https://www.ajiko.co.jp/

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-2-2

■報道機関窓口
経営戦略本部　経営企画部（広報）
E-mail：aas-prteam@ajiko.co.jp

■本件に関する問い合わせ先
新規事業創造本部 ビジネス開発部
E-mail：robot-team@ajiko.co.j